

教育・研究業績

所属 スポーツ科学部	職名 講師	氏名 筒井雄大	大学院における研究 指導担当資格の有無	無		
I 教育活動						
教育実践上の主な業績		年月日（期間）	概要			
1 教育内容・方法の工夫（授業評価等を含む）						
2 作成した教科書、教材、参考書						
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等						
4 その他教育活動上特記すべき事項						
II 研究活動						
著書（単著）						
書名	著者	総頁数	発行所	発行地	発行年月	
著書（共著・分担執筆）						
題目／書名	著者／編者	初（始）頁～終頁	発行所	発行地	発行年月	
原著論文（審査機関を有する学術誌に掲載の論文に限る。学会抄録等は含めない。）						
題名	著者	誌名	巻	初（始）頁～終頁	発行年月	
大日本武徳会の武道教育に関する研究-社会教育機能に着目して-	筒井雄大・酒井利信・大石純子	武道学研究	第57巻2号	133頁～152頁	令和7年5月	
暫定的な剣道試合・審判法における剣道試合分析	上宇都鉄舟・岩切公治・筒井雄大	国際武徳大学研究紀要	第37号	25頁～32頁	令和4年3月	
剣道観の相違から生まれる剣道批判に関する研究-近世剣術伝書にみられる批判的記述に着目して-	筒井雄大・田中守・岩切公治・上宇都鉄舟	国際武徳大学研究紀要	第37号	15頁～24頁	令和4年3月	
大日本武徳会創設期における青少年を対象とした活動に関する一考察	筒井雄大・酒井利信・大石純子	身体運動文化研究	第26巻1号	31頁～41頁	令和3年3月	
総説						
題名	著者	誌名	巻	初（始）頁～終頁	発行年月	
その他（「症例報告」、「実践報告」、「研究ノート」等区分を記入）						
区分	題名	著者	誌名	巻	初（始）頁～終頁	発行年月
選択		選択				
選択		選択				
学会発表（「国際学会」、「国内学会（一般演題、シンポジウム、課題研究、講演等）」、「研究会」等区分を記入）						
区分	年月	学会名	演題名	場所	発表者名	
国内（一般演題）	令和6年12月	身体運動文化学会	大日本武徳会の武道教育に関する研究-設立当初の社会教育機能に着目して-	群馬大学	筒井雄大	
国内（一般演題）	令和6年9月	日本武徳学会	大日本武徳会における武道教育に関する研究-一分会の機能に着目して-	九州産業大学	筒井雄大	
国内（一般演題）	令和5年12月	身体運動文化学会	大日本武徳会における武術教育に関する一考察-青年教育に着目して-	天理大学	筒井雄大	
国内（一般演題）	令和4年7月	身体運動文化学会	大日本武徳会における武道の教育的価値に関する一考察-武徳学校の設立に着目して-	神戸学院大学	筒井雄大	
国内（一般演題）	令和3年9月	日本武徳学会	大日本武徳会における渡辺昇に関する一考察	オンライン開催	筒井雄大	

科学研究費等の取得状況						
科学研究費/その他の助成金/外部資金						
区分	種類	題目	代表・分担の別	期間	助成額 (期間内の総額)	
科学研究費	基盤研究 (B)	日欧対話による国際的「生涯武道論」の構築と指導者養成プログラムの開発	分担	2022.4-2027.3	16900千円	
選択			選択			
特許						
特許名称	発明者/出願人	出願日/出願番号	公開番号	取得した場合 ⇒	公告・特許番号	国
III 加入学会および社会における活動						
期 間		内 容				
加入学会						
身体運動文化学会 (2018年4月～現在)		身体運動文化学会幹事 (2022.4～2025.3)、身体運動文化学会理事 (2025.4～現在)				
日本武道学会 (2018年4月～現在)		日本武道学会剣道専門分科会事務局長 (2023.4～現在)				
社会的活動						
IV 管理活動						
期 間		内 容				
委員会活動						
特別プロジェクト活動						
V クラブ活動の指導業績						
1. 指導クラブ名	剣道 部	2. 役職	剣道部男女コーチ (2026年4月～現在)	3. 部員数	70 人	
4. 現場指導の頻度	① ほぼ毎日 ② 週3日 ③ 週1日 ④ 現場指導はしていないが、計画や内容の指導 ⑤ 全く関与していない					
5. 合宿指導	年間合宿回数:	回	延べ日数:	日		
6. クラブの競技力向上への取り組み	① ①積極的に取組んでいる ②ある程度取組んでいる ③あまり取組んでいない ④全く取組んでいない					
7. クラブの教育及び部員の学習への取り組み	① ①積極的に取組んでいる ②ある程度取組んでいる ③あまり取組んでいない ④全く取組んでいない					
8. 部員の就職指導への取り組み	① ①積極的に取組んでいる ②ある程度取組んでいる ③あまり取組んでいない ④全く取組んでいない					
9. 年間の引率公式大会名	大会名		期 間	場 所		
10. クラブ戦績 (全日本選手権8位以上、関西選手権4位以上、関西1部リーグ3位以上の団体・個人の戦績を記入して下さい。)						
開催期間	大会名		成 績	場 所		
VI 賞罰 (職務に関する賞罰)						
年 月	受賞等機関名	内 容			備 考	